

W校運動会特集号～一人一人の子どもが輝く！

さる、15日好天に恵まれて、平成30年度W校幼初等部運動会を開催することができました。当日は、早朝より保護者ボランティアの皆様により、テントの設営に始まり、諸準備をしていただきました。皆様のご尽力のおかげで、12:10分の開始予定時刻ぴったりに始まりました。今年は、借用校の事情もあり、例年駐車場としている第2グラウンドを運動会会場とし、第1グラウンドを駐車場としました。



幼児部



アメリカにはないであろう「お肩をたたきましょう」は、微笑ましかったです。親子でのリズム遊戯「ソーラン節」は、ぴったり息が合っていました。

1年生



初めての「徒競走」は、心臓ばくばく！？緊張のスタートでした。大玉転がしでは、巻き込まれてひっくり返る児童もいて、少しヒヤッとしました。

2年生



「徒競走」では気持ちのがやってフライング続出でした。逆転玉入れでの逆転が見事でしたね。

3
年
生



「障害物競走」では、バドミントンのシャトルをバランスよく運んでいました。逆転玉入れも見応えがありましたね。

4
年
生



開会式直後の「徒競走」では、本部前ゴールで緊張しました。「台風の目」では、うまく回転するように見事に役割分担していたチームワークが素晴らしかったです。

5
年
生



昨年から導入されたという「蛇の皮むき」は、ユニークな競技でした。「綱引き」では、6年生と呼吸を合わせて引っ張っていました。

6
年
生



「紅白リレー」では、アンカーとして迫力のある走りを見せてくれ、大いに盛り上がりました！「応援合戦」のリーダーシップとチームワークも素晴らしかったです。

アンケートへの協力をお願い

今般、ニューヨーク日系人会(JAA)の邦人・日系人高齢者問題協議会様より「高齢化に関する意識調査アンケート」への協力依頼がありました。本調査は、ニューヨーク周辺に在住する日本人・日系人を対象に、高齢化についての意識やどのような老後を望んでいるのかを把握するために行われるとのことです。

本日L校、W校両校の入り口に50部ずつ置き、希望される方にはお持ちいただいたところです。回答は任意で、個人情報が出漏れないよう処理されるそうです。JAA様には、寄付や卒業生への奨学金などでお世話になっており、補習校としても教師も協力することとしています。保護者の皆様におかれましても、その趣旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。